

2020年 3月 16日

2019年度秋学期地球環境学研究科授業アンケートについて（報告）

1. 対象科目数

日本語コース：8科目 英語コース：11科目

2. 回答対象者数

日本語コース：延べ112人 英語コース：延べ284人

3. 回答者数

日本語コース：95人 英語コース：224人

4. 回答率

日本語コース：84.8% 英語コース：78.9%

5. アンケート実施日

2020年1月11日~1月21日

6. 実施の所感（記入者は学部長、アンケート実施委員会委員長等、約300字程度）

講義を履修した理由としては、前年度と同様「内容に関心があったから」「シラバスを見て興味を持ったから」を選択する学生が6割以上いることがわかった。またそれ以外の理由として「将来の進路もしくは実務に有益と思ったから」「自分の研究に役立ちそうだから」「担当教員の人柄や研究に惹かれたから」を選ぶ学生も多くいた。

講義への満足度も高く、「講義を受けたことで問題意識を誘発された」、あるいは「講義に対する教員の熱意を感じた」学生が6割以上存在した。

一方で「この講義のために予習・復習を行ったか」「教員の質問に積極的に答えたり、疑問があった時によく質問したか」という項目について低い傾向が見られるため、今後学生への積極的な授業参加を促していきたい。

80%以上の高い回収率を鑑みると、来年度以降も継続して紙ベースでのアンケート実施を行っていくことが効果的と考える。

7. アンケートの活用方法

アンケートの結果を各教員が精査し、今後の授業運営の参考として活用する。

添付資料

1. 授業アンケート実施報告書

以上